

# きたひろしま 議会だより



主な内容

新たな議会構成	2～6	議案審議の結果	10～11
うちの中学生が頑張っています！	6	一般質問 町政をただす	12～18
トピックス	7	議会報告会	19
平成31年度当初予算	8～9	意見公募 表紙の説明 あとがき	20
平成30年度補正予算	9		

vol.  
**56**  
2019.5.1

# 新たな議会構成

## 議長



みやもと ひろゆき  
宮本 裕之  
土橋（芸北）  
☎0826-35-0010

志を立ててもって、万事の源とす。  
書を読みてもって聖賢おしえの訓をかんがう。

この度、3月町議会定例会において北広島町議会議長を拝命いたしました。本町が発足し15年目を迎える節目の時期に議長就任しましたことは、光栄でありますとともに責任の重さに身の引き締まる思いであります。2元代表制における議会の果たす役割を十分に認識し、情報公開と町民参加を基本とした公正かつ円滑な議会運営に努めてまいります。町民皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 副議長



はまだ よしはる  
濱田 芳晴  
阿坂（豊平）  
☎0826-84-0686

様々な分野での担い手対策を考えていきます。

再任していただきました濱田芳晴です。安定した議会運営になるように議長をフォローし、次世代に向けて何を考えて何をやるかを議員活動としてやっていきます。

## 議会広報特別委員会（定数7）

議会広報特別委員会では年4回、議員で作成した広報を発行していきます。皆さんが読みやすく、また議会について分かりやすく「読んでもらえる広報」を目指していきます。

- ◎伊藤 淳
- 服部 泰征
- 真倉 和之
- 湊 俊文
- 敷本 弘美
- 山形 しのぶ
- 亀岡 純一



◎は委員長、○は副委員長です。

## 総務常任委員会(定数5)

総務課・危機管理課・財政課・企画課・税務課・会計室・消防本部



まくら かずゆき  
◎真倉 和之  
後有田(千代田)  
☎0826-72-2900

「まちづくり」は  
「ひとづくり」から。



はっとり やすゆき  
○服部 泰征  
丁保余原(千代田)  
☎0826-72-3177

老若男女が共に歩める町づくり。  
各々が出来ることをやっいていこう。



もりわき せいご  
森脇 誠悟  
川戸(千代田)  
☎0826-72-5666

みんなの力で  
「宝の町」北広島町を元気に!



うめお やすひみ  
梅尾 泰文  
有田(千代田)  
☎0826-72-2082

これから2年、さらに町のために  
頑張ります。



なかた せつお  
中田 節雄  
川西(千代田)  
☎0826-72-8639

勇気を持って、町議会議員に立候補  
してみませんか?  
要はやる気と情熱です。

財政や防災、公共交通やまちづくりなど、町全体の動きを確認する役割を担当しています。  
主に、総務常任委員会が所管する課題として

- ① 財政への危機感
  - ② 長期総合計画の進捗状況の評価
  - ③ 地域交通の確保
  - ④ 定住促進・空き家対策
  - ⑤ 防災・減災対策
- などがあります。



# 新たな議会構成

## 文教厚生常任委員会（定数5）1名欠員

町民課・福祉課・保健課・学校教育課・生涯学習課



やまがた  
◎山形 しのぶ  
丁保余原（千代田）  
☎050-5812-4523

「一笑懸命」自分も周りも笑顔に繋がる取り組みを進めていく。



しきもと ひろみ  
○敷本 弘美  
川戸（千代田）  
☎050-5812-3439

一人の笑顔のために 小さな声が届く北広島町に。



みの こうじ  
美濃 孝二  
今田（千代田）  
☎0826-72-2238

どこに住んでも年をとっても安心して暮らせる福祉の町が一番。



おおばやし まさゆき  
大林 正行  
本地（千代田）  
☎0826-72-3214

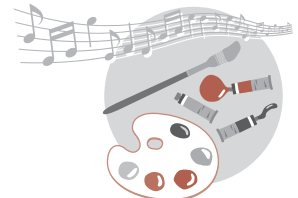
有言実行

出産、育児、教育、福祉、医療、保健、介護など『婚活から墓場まで』を合言葉に、幅広い分野において町民生活に直結した業務を担当しています。

主に、文教厚生常任委員会が所管する課題として

- ①町民全員にとって安心安全な福祉・医療体制の充実
- ②子どもたちが健やかに育つ環境の維持・存続
- ③ゴミ処理に対する今後の備え
- ④スポーツや芸術など生涯における生きがいの拡充

などがあります。



◎は委員長、○は副委員長です。

## 産業建設常任委員会(定数5)

農林課・建設課・上下水道課・商工観光課・国土調査事務所



みなと としゆみ  
◎湊 俊文  
壬生(千代田)  
☎050-5812-4682

長年の政治活動で培ってきた人脈を議会及び議員活動に活かします。



いとう じゆん  
○伊藤 淳  
岩戸(大朝)  
☎050-5812-2524

そとで修行するのもいい。帰れる北広島町を用意しておく！



はまだ よしはる  
濱田 芳晴  
阿坂(豊平)  
☎0826-84-0686

様々な分野での担い手対策を考えていきます。



かめおか じゆんいち  
亀岡 純一  
荒神原(芸北)  
☎050-5812-1839

必ず道がある。みつけ出さない。



むろざか みつはる  
室坂 光治  
都志見(豊平)  
☎0826-84-0559

圃場暗渠排水工事について取り組みます。

町内の農林業・商工観光を発展させること、北広島町の知名度を上げること、水道や道路などの計画的な管理、そのための国土調査など担当しています。

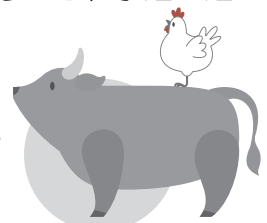
主に、産業建設常任委員会が所管する課題として

①農業の負担軽減としての畦畔管理や有害鳥獣対策

②農林業や商工業の担い手対策 ③観光振興

④上下水道の確保 ⑤災害復旧

などがあります。



# 新たな議会構成

◎は委員長、○は副委員長です。

## 財政健全化調査 特別委員会

ひっ迫する北広島町の財政を健全にするために、議員が一丸となって調査をしていく委員会です。2018年6月に設置し、議長を除く議員全員が所属しています。主に、北広島町財政の今後の推移や公共施設などの現状を調査して、行政に対して提案を行っています。



◎真倉 和之 ○室坂 光治

## 監査委員

行政のお金の出し入れが正しく行われているかの報告を受けて、その報告内容と出納の監査を行います。



森脇 誠悟

## 議会運営委員会



◎亀岡 純一



○梅尾 泰文



濱田 芳晴



真倉 和之



山形 しのぶ



湊 俊文



美濃 孝二

議会の円滑な運営と効率的な議事の進行を図るため、本会議や委員会の具体的な運営方法等にかかわる決定を行います。

たとえば、

- ①議会開催の日程を調整して決める。
- ②議会の会議規則、委員会に関する条例などの調査、審査をする。
- ③議長の諮問に関する調査などを行い、議長に答申する。

以上の項目などを担当します。



生徒会計  
中束和花さん  
芸北中自慢  
小中高一貫校  
の素晴らしい



生徒会長  
西本みづき君  
芸北中自慢  
スキー部が  
あるところ



生徒会書記  
有田輝君  
芸北中自慢  
憧れの先輩が  
身近に！



生徒会副会長  
沖百華さん  
芸北中自慢  
人数が少ない  
からこそ親身  
になって指導  
してもらえる

「有言実行」  
今年度の生徒会スローガンは「有言実行」  
目標を口に出して、その目標達成に向けて努力している。インタビューをした日は高校生と一緒にいった新入生歓迎遠足の日。小中高一貫である芸北中学校は、行事などを小学校や高校生と一緒にすることが多い。  
この日も高校生と一緒に活動する中で、挨拶の声の大きさ、リーダー的な役割などを感じることで、「さすが高校生！」という憧れの気持ちと、「自分たちも頑張りたい！」と前向きな気持ちを抱くことができた。

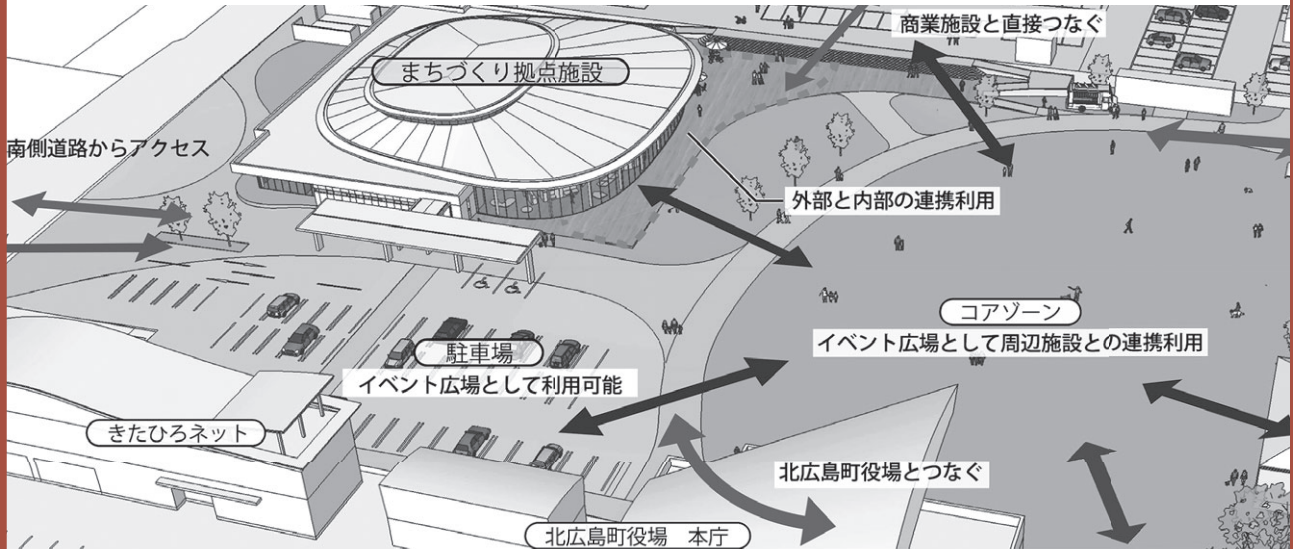
総合的な学習などでも地域の皆さんの多大な協力に感謝の言葉を口にしてきた生徒会の皆さん。芸北中学校だからこそ感じることも多い。  
議会についての印象を聞いてみると、「堅苦しいイメージ」「皆さんの思いを受けプレッシャーを感じていそう」「気が抜けない感じが、難しく何を言っているのか分からない時」と、率直な意見を聞かせてくれた。  
最高の笑顔と共に、インタビューに答えてくれた皆さん。「ありがとうございます。」と下校する姿に頼もしさも感じた。

# うちの中学生が 頑張っています！

2019年度の広報では、北広島町の中学校5校を特集します。初回は、芸北中学校の生徒会4人にインタビューしました。

## 役場周辺地区都市再生整備事業 5億9234万円

北広島町まちづくりセンター新築工事・千代田中央公民館の建て替えを2年間かけて行う。総額約10億6000万円の事業であるが、国土交通省の社会資本整備交付金4億2400万円と合併特例債(※)6億410万円、及び一般財源3190万円を使っての事業となる。



※合併特例債とは

市町村合併に伴い必要となる事業(新町建設計画に組み込まれた事業)について、特例的に起債できる地方債である。事業費の95%に充当でき、その元利償還金の70%について後年度において普通交付税の基幹財政需要額に算入される(国が返済の70%を負担する)

## トピックス

### トップアスリート支援事業 600万円

町内を拠点とする団体または個人のトップアスリートの活動を応援し、スポーツ振興を進める事業。主に、アスリート活動である大会参加や練習を支える費用などが考えられます。

違い

「トップアスリート支援事業」は北広島町を代表するアスリートの活躍を支援する事業に対して、「スポーツを核とした地域づくり」はスポーツの魅力を地域に広め、元気をもらう地域と応援されるスポーツの相乗効果を考えた事業です。

### スポーツを核とした地域づくり 500万円

「どんぐり北広島ソフトテニスクラブ」をモデルとして、核となるスポーツと地域との間にやりがいや生きがいを醸成する効果を狙った事業。主に、スポーツと地域の輪を広げるようなことが行われます。

## 森林経営管理事業 2188万円

森林所有者には、その管理が義務付けられているが、「森林の経営管理ができない」とか「意欲がない」所有者の森林を調査して、町が管理委託を受け、経営が成り立つ森林を意欲と能力のある事業体に再委託をするなどの新たな森林管理の方策を平成31年4月から始める。財源は、平成31年度から実施される森林環境譲与税をあてる。

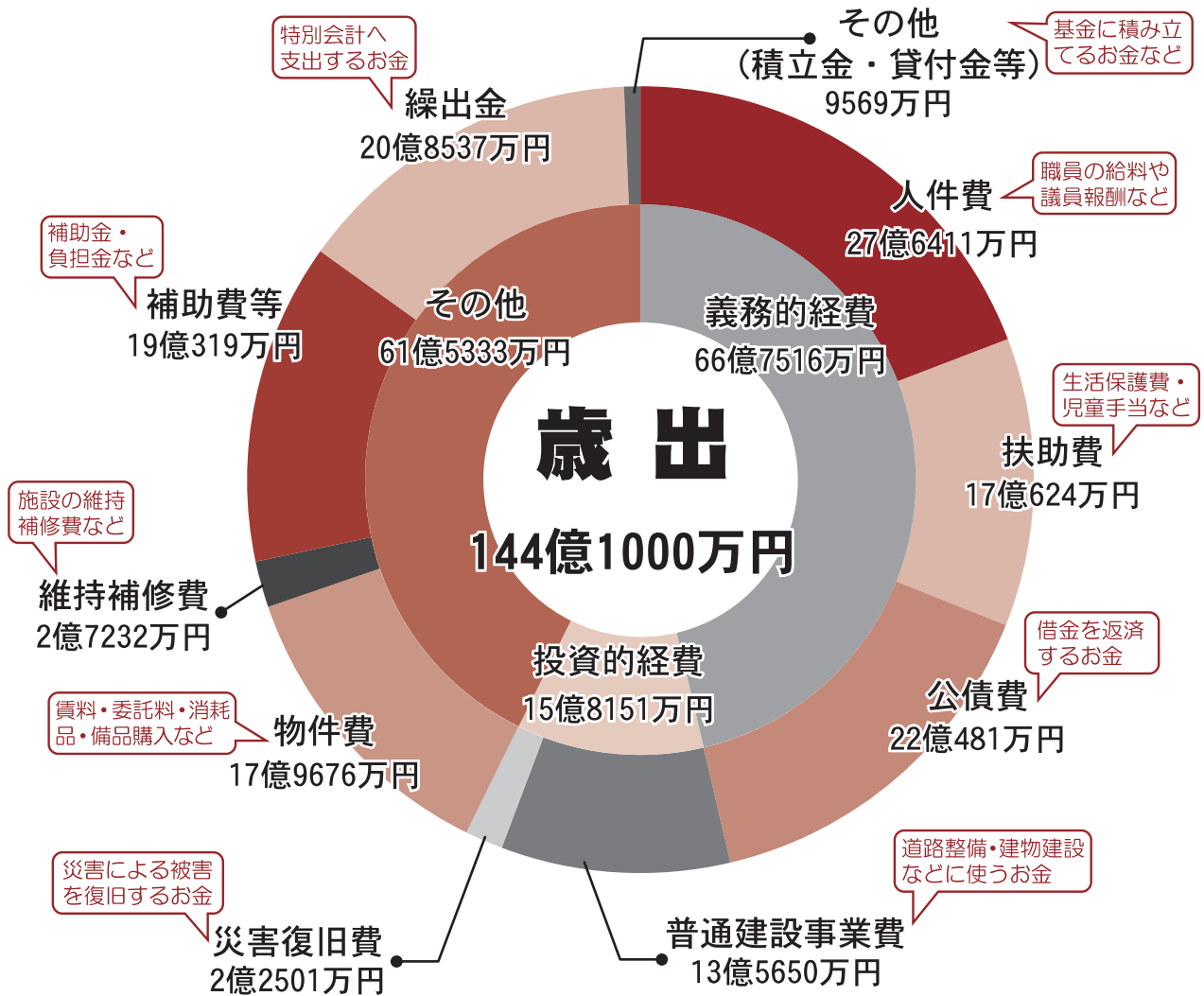
また、森づくり交付金事業(2021万円)については、これまでどおり、「ひろしまの森づくり交付金」によって行う。

## ～ 「平成 31 年」 第 1 回北広島町議会定例会 ～

平成最後の定例会となる「平成 31 年第 1 回北広島町議会定例会」が 3 月 4 日から 3 月 20 日の 17 日間にわたって行われました。平成 30 年度の補正予算や平成 31 年度の当初予算、条例改正など、提出された 37 議案について審議・採決し、全 37 議案が原案どおり可決となりました。

新年度予算については、合併特例加算の減少により地方交付税が減額となる中、各種基金を取り崩しながらの厳しい編成となっています。(基金合計は 19 億 4700 万円から 13 億 600 万に減る見込み)

事業の選択と集中、不採算事業の精査・中止など、厳しい姿勢で臨んでいく必要があります。



※万円未満を四捨五入しているため、合計金額は一致しません。

本特別委員会の中では、公民館の管理運営をまちづくりセンターの管理運営へ移行することや、まちづくり拠点施設建設事業、高齢者などの移動確保などの生活交通の再編、個々の事業精査実施の必要性など、各種課題への取り組み、施策に対して多くの質疑がなされた。これらをもとに課題解決に向けてより一層、事業の選択と集中、業務の効率化、経費削減等の徹底を進め、限られた財源で最大の効果が上がるよう、危機感とスピード感を持って事務執行にあたられるよう求める。

予算審査特別委員会  
報告  
委員長 中田節雄

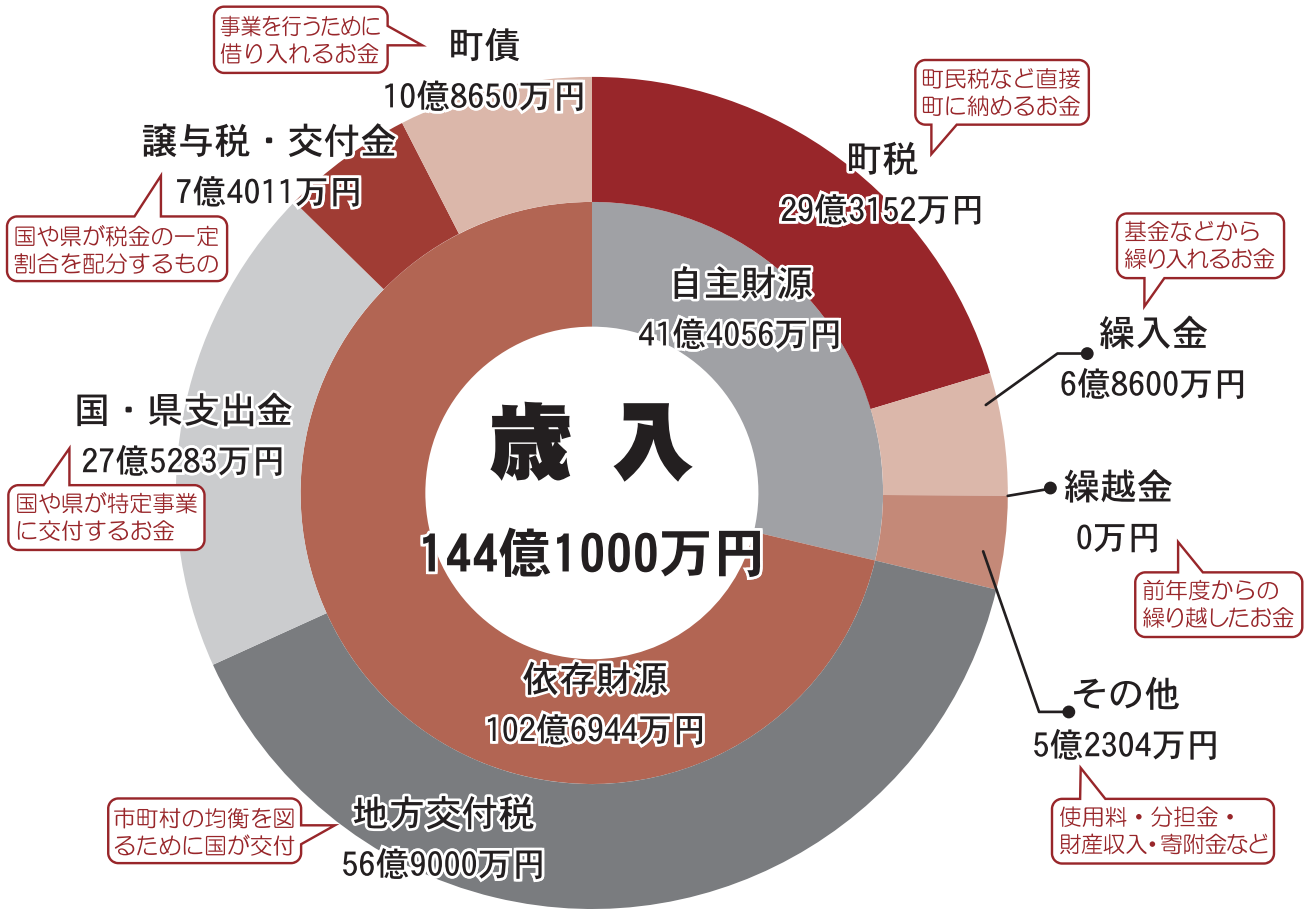


# 当初 予算

## 平成31年度

# さらなる緊縮を 目指した予算

- 『役場周辺地区都市再生整備事業』が本格始動
- 平成29年度災害復旧費、道路新設工事、病院事業補助金が大幅に減額
- 一般会計は前年度比1.6%減額の144億1000万円（平成29年度と同額）



## 平成30年度補正予算

- 各種事業の精算と、災害復旧に係る町施工分の大幅減により、一般会計は4億3000万円減額の161億8000万円に（前年比7.0%減額）
- 「担い手育成総合支援事業」、「バス運行事業」、「道路新設工事」、「公立小・中学校へのエアコン設置工事」については増額補正

会計区分	3月補正後の総額	12月までの総額	増減額
一般会計	161億8000万	166億1000万	△4億3000万
特別会計	国民健康保険	24億700万	△2億6100万
	下水道事業	8億1500万	1600万
	農業集落排水事業	3億4800万	0
	介護保険	29億3400万	500万
	電気事業	5600万	0
	芸北財産区	50万	0
	診療所	2億100万	△20万
	情報基盤整備事業	6億2200万	△100万
	後期高齢者医療	2億9900万	0
	計	74億4130万	76億8250万

**不一致② 北広島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例**

国民健康保険の県単位化に伴う条例の改正議案。内容としては、税率改正と減免規定の整備である。

濱田	美濃	真倉	湊	敷本	森脇	山形	亀岡	梅尾	室坂	服部	伊藤淳	中田	大林	審査結果
○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

**反対討論** 美濃 孝二

県単位化は、  
①北広島町民が健康診断やがん検診などをうけ病気の早期発見、早期治

療をすすめ医療費がかからないよう努力しても国保税は下がらない。  
②「資産割がなくなる」というが、所得割は1.3倍以上、均等割も1万円以上も増える。

③県内どこに住んでいても同じ保険税にするという医療環境が公平でない。  
④これ以上の値上げは町民の命と暮らしを脅かす。

**不一致③ 平成30年度一般会計補正予算(第5号)**

濱田	美濃	真倉	湊	敷本	森脇	山形	亀岡	梅尾	室坂	服部	伊藤淳	中田	大林	審査結果
○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

**反対討論** 美濃 孝二

まちづくり拠点施設建築施工管理委託料2000万円、及び同建築工事請

負費11億円は、千代田中央公民館の建て替えと周辺整備を2年間かけて行うための債務負担行為補正。公民館建て替えは必要と考えるが、11億

円の投資はあまりにも過大であり反対。

**不一致④ 平成31年度一般会計予算**

濱田	美濃	真倉	湊	敷本	森脇	山形	亀岡	梅尾	室坂	服部	伊藤淳	中田	大林	審査結果
○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決

**反対討論** 美濃 孝二

第一は、まちづくり拠点整備の事業費があまりにも巨額。  
第二は、豊平診療所について、豊平住民の想いを受けとめていない。  
第三は、住宅新築資金貸付金の回収のための資料を議会に提出しない。  
第四は、町民の要望の大きい高いホ

ープタクシ-料金を見直すかどうかの実証運行を行わないため。  
第五は、解放団体補助金47万円。  
第六は、「ため池」対策のための職員を増やさないため。

**反対討論** 伊藤 淳

①今回の拠点整備事業が千代田地域以外の豊平・芸北・大朝の三地域に

またがる拠点となりうるかという議論が尽くされていない。  
②その費用が約11億という額である点。老朽化している公民館の建て替えが必要な点はわかる。しかし、学校や開発センター、サンクスなどの場所を代わりに使えないかといった提案がある。

**不一致⑤ 平成31年度 国民健康保険特別会計予算**

濱田	美濃	真倉	湊	敷本	森脇	山形	亀岡	梅尾	室坂	服部	伊藤淳	中田	大林	審査結果
○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

**不一致⑥ 平成31年度 芸北財産区特別会計予算**

濱田	美濃	真倉	湊	敷本	森脇	山形	亀岡	梅尾	室坂	服部	伊藤淳	中田	大林	審査結果
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決

**不一致⑦ 平成31年度 後期高齢者医療特別会計予算**

濱田	美濃	真倉	湊	敷本	森脇	山形	亀岡	梅尾	室坂	服部	伊藤淳	中田	大林	審査結果
○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

**反対討論** 美濃 孝二

75歳という年齢で差別し、後期高齢

者の人口と医療費が増えれば増えるほど保険料の値上げに直結しており、露骨な受診抑制をもたらす最悪の医

療制度である。

**不一致⑧ 平成31年度 水道事業会計予算**

濱田	美濃	真倉	湊	敷本	森脇	山形	亀岡	梅尾	室坂	服部	伊藤淳	中田	大林	審査結果
○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

**反対討論** 美濃 孝二

この水道会計には、庶民が使用する水道料金の値上げ率を最も高くし、

大口利用者の水道料金の値上げ率は大幅に低く抑える料金改定が含まれている。収入が上がらない庶民にとっては、生きていくために欠かせな

い水道料金の大幅引きあげは大きな打撃をあたえ、暮らしを苦しめるため。

# 平成31年3月定例会 議案審議の結果

審議日程	議案・提案・発議名	全員一致	不一致	結果	質疑討論	
3月20日 (定例会)	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○		可決		
	北広島町公民館条例の一部を改正する条例	○		可決		
	北広島町芸北文化ホール条例及び北広島町図書館条例の一部を改正する条例	○		可決		
	豊平保健福祉総合センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○		可決		
	千代田都市計画千代田工業・流通団地地区地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部を改正する条例		●	可決	不一致①	
	北広島町水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例	○		可決		
	北広島町放課後児童クラブ設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○		可決		
	北広島町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○		可決		
	指定管理者の指定について	○		可決		
	金比羅辺地に係る公共的施設総合整備計画の策定について	○		可決		
	北広島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例		●	可決	不一致②	
	平成30年度	一般会計補正予算(第5号)		●	可決	不一致③
		国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○		可決	
		下水道事業特別会計補正予算(第3号)	○		可決	
		農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	○		可決	
		介護保険特別会計補正予算(第4号)	○		可決	
		電気事業特別会計補正予算(第3号)	○		可決	
		診療所特別会計補正予算(第3号)	○		可決	
		情報基盤整備事業特別会計補正予算(第3号)	○		可決	
		水道事業会計補正予算(第3号)	○		可決	
一般会計補正予算(第6号)		○		可決		
平成31年度		一般会計予算		●	可決	不一致④
		国民健康保険特別会計予算		●	可決	不一致⑤
	下水道事業特別会計予算	○		可決		
	農業集落排水事業特別会計予算	○		可決		
	介護保険特別会計予算	○		可決		
	電気事業特別会計予算	○		可決		
	芸北財産区特別会計予算		●	可決	不一致⑥	
	診療所特別会計予算	○		可決		
	情報基盤整備事業特別会計予算	○		可決		
	後期高齢者医療特別会計予算		●	可決	不一致⑦	
水道事業会計予算		●	可決	不一致⑧		

審議日程	発議	提出者	全員一致	不一致	結果	不一致・質疑討論
3月4日 (定例会)	哀悼決議(案)	北広島町議会 副議長 濱田芳晴	○		可決	

## 賛成・反対一覧表

○ 賛成 ● 反対 一 欠席

**不一致①** 千代田都市計画千代田工業・流通団地地区地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部を改正する条例  
工業団地の用途地域の変更に伴い建築物の制限が変わるため、その内容を条例に反映させるための議案

濱田	美濃	真倉	湊	敷本	森脇	山形	亀岡	梅尾	室坂	服部	伊藤淳	中田	大林	審査結果
○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

### 反対討論 美濃孝二

千代田工業・流通団地は流通団地として買収され、県が造成したもので、

工場が来ることは想定されており、住民も納得していた。しかし「工業地域」になると、地元説明や了解は必要なくなり、住民が不安の声をあ

げても止めることはできず、平穏な生活や環境が脅かされることになる。

# 一般質問

## 13議員が町政をたず

### 一般質問の順番と質問項目

質問時間30分、質問回数は制限なし。

ページ	質問議員	質問項目	ページ	質問議員	質問項目
12	梅尾泰文	教職員の健康は守られているか	15	美濃孝二	豊平診療所で安心して医療が受けられるのか
13	服部泰征	①緊急相談ダイヤル「#7119」への参画は ②消防水利設備の管理体制は	16	山形しのぶ	北広島町出会いサポートサイト立ち上げを
13	敷本弘美	①北広島町豊平診療所の概要と課題を問う ②救急相談センター「#7119」の導入を	16	室坂光治	豊平診療所の運営は、地域医療を守る会や住民の切実な声の反映を
14	中田節雄	地域特性を生かし定住人口の増を	17	亀岡純一	「限界集落」にどう立ち向かうか
14	湊俊文	北広島町まち・ひと・しごと創生総合戦略における重点事業の点検・評価について	17	真倉和之	平成31年度当初予算の重点ポイントを問う
15	大林正行	ごみの資源化などによる減量対策を問う (持続可能なまちづくりのために)	18	森脇誠悟	平成31年度施政方針について問う
			18	濱田芳晴	次世代について考える パート27

### 梅尾泰文議員

## 教職員の健康は守られているか

### 意識改革に向けて取り組んでいる



原因については、若い教師、行事が多い、中学校においてはクラブ活動、各児童との最良の関わりなどが挙げられる。

**問** 結果として時間外勤務が多く、教職員の命を守るという点でも、豊かな教育を実現するためにも勤務時間の短縮は欠かせない。対応はされているか。

	小学校	中学校
管理職	63時間 03分	69時間 56分
教諭	57時間 14分	72時間 52分
事務職	41時間 10分	47時間 16分

▼全職種における在校時間(平均なので月によって違いがある)

80時間超	23名	19名
最も多い時間	5月 170時間	6月 197時間

**答 教育長** 次のとおり。

**問** 小学校教員の3割、中学校教員の6割が過労死ラインとされる月80時間を超える時間外勤務をしている。北広島町の実態はどうか。

**答 教育長** 技術力向上、学力向上だけでなく、豊かな心も含め生徒指導などを行う。

**問** クラブ活動の対策は、1週間のうち2日休むことになった。

**答 教育長** 練習日が減ればクラブ強化ができなくなるのかな。選手は何をするのか。

**問** 精神疾患の要因としてパワハラ(立場を利用した嫌がらせ)などはないか。

**答 教育長** 聞いていない。

**問** 精神疾患の要因としてパワハラ(立場を利用した嫌がらせ)などはないか。

**答 教育長** 昨年年度病気休暇者1名、病気休職者1名。今年度病気休暇者3名、病気休職者1名いずれも精神疾患によるもので、欠員補充はされている。

**答 教育長** 学校衛生委員会を設置して、長時間勤務の改善に向けた協議や対応を行っている。

**問** 教職員の病気休暇や病気休職者はおられるか。

**答 教育長** 病気休暇者1名、病気休職者1名。今年度病気休暇者3名、病気休職者1名いずれも精神疾患によるもので、欠員補充はされている。



服部泰征議員

# 救急相談センター#7119への参画は

## IP電話からは使えない

**問** 救急の現状は。

**答 消防長** 平成30年の救急発生件数は1071件。そのうち急病が540件で内科的疾患が多い。

救急対応においては、全体で976人を搬送している。そのうち65歳以上の高齢者は67.7%。なお、不要不急の救急依頼はない。

**問** 救急搬送先の病院とその件数は。

**答 消防長**

平成28年から30年の3年間に於いて、町内では北広島病院・千代田中央病院・大朝ふるさと病院の3施設へ1050人。町外は安佐市民病院・吉田総合病院・安芸太田病院の3施設へ756人。

**問** 北広島町における救急相談の流れは。

**答 消防長** 平日昼間であればかかりつけ医へ。夜間で子どもの場合、#8000番に相談いただきたい。

医療機関の案内は広島県救急医療情報ネットワーク

ークシステムを利用していただくか、北広島町消防本部に問い合わせを。

なお高齢で独居されている方には、あんしん電話の貸与も行っている。

**問** #7119に参加する予定はあるか。

**答 保健課長**

高齢の方は電話で病状説明が難しく、119番への通報が多い。またIP電話からは使えず、利用に繋がり難いと判断し参加していないが、他市町の利用状況なども参考にし、前向きに検討する。

**問** 消防水利設備について

**答 消防水利設備の現状と管理体制は。**

**答 危機管理課長**

町内には合計で964件を把握している。公設消火栓の維持・管理は町で行うことになっている。訓練時、消防団に点検・報告いただいているが、清掃等は消防団の方で判断されている。人員が足りないとときや費用等生じる場合には、危機管理課へ相談を。

敷本弘美議員

# 救急相談センター「#7119」導入を

## 広島市と協議し前向きに検討をしていく

北広島町豊平診療所の概要と課題を問う

**問** 平成30年4月から平成31年1月末の整形外科受診患者数は何人か。

**答 保健課長**

整形外科外来延べ患者数は、9122人。一日平均44.5人。

**問** 44.5人のうちリハビリのみの人数は。

**答 保健課長**

医療リハビリを受けられた人数は、42.4人。

**問** 整形外科の診察日を増やす考えはないのか。

**答 保健課長**

常勤の整形外科医師については、安佐市民病院へ強くお願いをしてきた。今後も引き続きお願いをしていく。県、広島市へも引き続きお願いをしていく。

**問** 1便で行った人の迎えのバスを12時に変更する考えはないか。2便で行った人の復路の考えは。

**答 保健課長** 便数については利用状況や利用者の意見を伺い今後検討をしていく。午

後からの復路は、ホープタクシー、路線バスでの利用を考えている。

**救急相談センター「#7119」の導入を**

**問** 24時間365日、医師・看護師から適切なアドバイスを受けることができる「#7119」の導入は住民の安心につながるのと同時に、救急車の適正利用が促され、医療現場の負担軽減にもつながる。広大な範囲を抱える北広島町において、救急相談センター「#7119」の必要性を強く感じるが、導入の考えはないか。

**答 町長**

他市町に比べると必要性は低いと判断したが、利用者のみなさんの選択肢が増えるメリットがあり、大きな流れとして広域連携を進めていく。それにより課題解決を図っていく流れは事実ある中で、今後広島市とも協議をしながら前向きに検討させていただく。

中田節雄議員



# 地域特性を生かした定住人口の増を

## 玄関ロビーに企業紹介パネルを設置

**問** 全国の自治体で、定住人口の増を目指しているが、特効薬はない。本町の特性を最大限に活用し、目に見える形で情報発信していくべきだ。庁舎は多くの町民をはじめ、企業関係者や定住希望者が来られるため、もっと玄関ロビーを積極的に活用し、本町の特性を、情報発信するべきではないか。

**答 企画課長**  
支所ではそれぞれ地域ごとの情報を発信し、本庁では全町的な情報発信を主にしている。

**問** 努力されているようだが、定住人口を増やすことが地域の活性化につながる。定住を希望される方のためにも、情報は目に見えるインパクトのあるものとするため、企業を紹介するコーナーを設けてはどうか。

**答 商工観光課長**  
町内には多くの企業があり、多くの方に知っていただくことが大切である。商工会と連携し、今

年度作成した「企業ガイド2018」のデータを活用し、紹介パネルを作成している。

このパネルを、本庁舎各支所に期間を定めての展示を検討している。

**問** 紹介パネルは何社を考えているのか。

**答 商工観光課長**  
「企業ガイド」に紹介されている54社を予定している。

**問** すでに発注されているのか。

**答 商工観光課長**  
委託ではなく、自前で作成しているところだ。

**問** どの程度の大きさか、財源はどうか。

**答 商工観光課長**  
大きさはB1サイズで、財源は企業からも負担いただいている。

**問** キャッチコピーはどうするのか。

**答 商工観光課長**  
皆さんの興味をひくものを考えている。

湊 俊文議員



# 総合戦略における重要事業の評価と課題

## 将来の方向性と展望を実現する重点事業

まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI(重要行政評価指標)評価

**問** 産業の魅力発信で最終年度、2020年の新規就農者目標数延べ13人は達成できるか。

**答 農林課長**  
今年度含め9人。PR等の周知が課題。研修中の2名が来年度に就農し、合計11名となるが目標達成は厳しい。

**問** 伝統芸能や歴史文化を、インバウンドに向けたコンテンツとして取り上げ、キタを体感できる交流や民泊する企画はできないか。

**答 商工観光課長**  
神楽・花田植・吉川氏関連史跡などは誇れる観光コンテンツであり、インバウンドに対して十分に魅力を感じてキタを体感してもらえ。

**問** 北広島町の小中学校の体力・運動能力調査において最終年度、県内一位の目標は達成可能か。

**答 学校教育課長**  
小学校の体力づくり推

進は体育指導員の派遣で教員の指導スキルの向上を図った。県でトップになることも大切だが順位にとらわれず子どもの体力向上に努力する。

**問** ネウボラの一環である出産施設を持たない北広島町のケースは、他の自治体のモデルと考える。更にネウボラ推進の事業展開は。

**答 福祉課長**  
昨年度に作成した「きたひろ子育てガイドブック」を児童生徒や乳幼児のいる全世帯配布。「子ども・子育て支援アプリ」情報配信の予算案を計上。

**問** 生活拠点の充実と支援強化で、町内公共交通利用者数の目標値達成と豊平診療所も視野に入れた更なる利用者増の対策は。

**答 企画課長**  
町内公共交通利用者数の目標数値は達成できる見通し。利用者増に向けて再編実証後、必要に応じて方策を豊平地域も含め検討していく。



大林正行議員

# レジ袋有料化条例の制定を

## 事業者と協議し検討する

経費の削減と地球環境を守り持続可能なまちづくりのため、ごみの資源化による減量対策について質問する。

**問** ごみの量の推移は。

**答** 町民課長

平成29年度は、4873トンで微増傾向である。

**問** ごみ処理に町は年間いくら負担しているのか。

**答** 町民課長

平成29年度は、1億6571万円である。

**問** 資源ごみの分別は、文教厚生常任委員会が視察に行った善通寺市は9種22分類、上勝町は13種45分類である。本町の分別は。

**答** 町民課長

5種15分類。昨年12月から小型家電等の拠点回収を行っているが、今後はこうした拠点回収場所を分別を増やす。

**問** ごみの減量化は、どのような対策を実施しているのか。

**答** 町民課長

資源ごみリサイクル町民総ぐるみ運動を展開している。小型家電や乾電池

池の回収ボックスを本庁支所に設置している。きれいなセンターでは処理施設の見学を通じたごみの分別や減量化に対する啓発活動及び環境教育を実施している。

**問** 資源ごみリサイクル運動(町補助1kg7円)は、有効な施策と思うが今後の拡大策は。

**答** 町民課長

目標の450トンに向け、拠点回収を強化していきたい。

**問** 資源ごみ分別モデル地域を作り、取り組んでどうか。

**答** 町民課長

安芸高田市では甲田町でごみの分別モデル事業を実施している。本町においても分別拠点モデル地域を公募して取り組みたい。

**問** 不要なものを持ち込み、必要な人が持ち帰る「リユースショップ」を開設する考えはないか。

**答** 町民課長

地域の祭り等でフリーマーケットを開催する働きかけをしていきたい。



美濃孝二議員

# 理学療法士2人でリハビリ足りるのか

## この人数でやっていくとのこと

**問** 共産党のアンケートに76回答があり「整形医師を。従来のリハビリを」との意見多数。豊平病院は理学療法士2人と柔道整復師9人で日42人のリハビリを行っていたが、診療所になると理学療法士は何人になり、何人のリハビリができるのか。

**答** 保健課長

理学療法士2人で通所リハビリは日20人、医療リハビリに定員はない。利用状況に応じて対応するが、指定管理者はこの人数でやるとのこと。

**問** 2人ではこれまでどおりリハビリはできない。整形医が月1日で関節注射やリハビリ指示ができるのか。

**答** 保健課長

リハビリ指示は内科医でできるが、注射は医師判断もあり回答は難しい。  
**問** 有床を提案した2医療機関であれば整形医もリハビリも確保できているのではないか。

**答** 町長

整形医を週1日確保し

たいが現状では難しい。  
**問** 提案を断ったのは町長なのに医師が見つからないと弁解するのは無責任。整形に通うための千代田への交通も毎日4便、無料から始めるべき。

**答** 町長

週3回、1日2便。

**問** 町雇用医師の診療報酬は黒字になれば町収入へというが、1億円赤字と予想したのに黒字は非現実的。全額明和会収入でなく、初めから案分して町の収入にすべき。

**答** 町長

当面は黒字になることは難しいと思っている。  
※「管理に関する年度協定書」引用：黒字になった場合、診療報酬の5%を町に支払うことにしている。

**問** お金がないから無床にしたのに千代田中央公民館建替えには10億円、少しでも節約し命を守ろうとは考えなかったのか。

**答** 町長

まちづくりが必要。

山形しのぶ議員



# 出会いサポートサイト立ち上げを

## 結婚支援の意義を深め研究する

**問** 広島県のこいのわプロジェクトについての認識は。

**答** 福祉課長

広島県が運営する出会いサポートセンターで、支援企業や協力団体などが婚活サポートを行う取り組みである。将来を見据えた意義深い取り組みと認識している。

**問** 北広島町が行っている婚活はどのようなものか。また目的は。

**答** 福祉課長

結婚支援イベント補助金交付事業がある。婚活パーティーなど主催する2団体に補助している。当日は交際に繋がるカップル誕生を支援し、その後は結婚に結び付き、将来は北広島町に定住してもらおうことが一番の目的である。

**問** 北広島町のホームページに、婚活についてのサイトを掲載する考えは。

**答** 福祉課長

婚活イベントの参加等の案内は掲載可能と考ええる。婚活サイトそのもの

は掲載を考えていない。婚活イベント以外の支援・内容などは、慎重に検証を行っていく。

**問** 今後、婚活を盛り上げるために考えているプロジェクトは。

**答** 福祉課長

若い職員を中心に多面的な方面から研究していきたい。

**問** 婚活で結婚へ繋がった場合、空き家提供などの特典を考えては。

**答** 福祉課長

結婚へ至った経緯が婚活事業に参加したことなのか、微妙に判断がつきにくい。そのため特典は考えていない。

**問** 若者定住を推進する町長の婚活に対する考えは。

**答** 町長

出生数の減少や全国的な少子化現象は深刻な問題。現在は環境も状況も昔と変わってきた。結婚支援事業の意義はますます深まる。主体的に各種団体や町内の協力を得ながら、取り組んでいく。

室坂光治議員



# 町民に不安を与えないと約束できるか

## 指定管理者と連携して取り組んでいく

**問** 豊平診療所が4月1日より開所となるが住民の方々の不安は尽きない。豊平診療所から千代田間の交通手段はどうなるか。一人暮らし、高齢者の方のための住民サービス拡充はできないか。診療体制・診療報酬はどうなるのか。職員数は妥当か。整形外科の診療は月に1日となっているが診療日を増やせないか。

**答** 保健課長

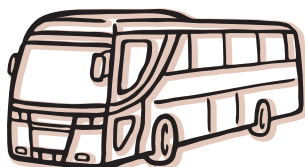
交通手段については、現時点で行きの便を利用した方のみ帰りの便が利用できる。利用料は400円。豊平診療所を午後1時30分に乗った場合、帰りは路線バスかホープタクシーの利用を考えている。冬場の一人暮らしの方が急な体調不良になった時は診療所に直接電話をする。緊急時は救急車を呼ぶ。また、訪問診療での対応もある。冬場一人暮らしの方が自宅で生活するのが不安という時は「生活支援ハウス」を利用できる。診療報酬

は、指定管理者の収入とみなしている。年度収支で赤字が出た場合、診療にかかわる経費を案分し負担金を町に支払う。現時点での職員は看護師5名、事務員3名。整形外科の診療日を増やしてもらうよう安佐市民病院等に強くお願いする。

**問** 豊平診療所が存続するためにも町は確実な手エックをし永久に無医村にしない、町民にも職員にも今後不安と苦痛を与えないと約束できるか。

**答** 町長

豊平地域の医療は今後も守る。あわせて豊平地域の住民の方職員に不安を与えることなく安心していただけるよう指定管理者と連携して取り組んでいく。そのために町も指定管理者も当然努力していくが地域の皆様のご協力を得ながらやっていきたい。







亀岡純一議員

## 「限界集落」にどう立ち向かうか

地域ごとに将来ビジョンを共有していく

**問** 総合戦略の取り組みで、めざすべき将来の方向のひとつに「高齢化・過疎化に対応した、生活機能を維持できる地域づくり」を挙げているが、具体的に取り組んだ施策や事業は。

**答** 企画課長

人口の減少、限界集落との関係で地域資源を活かした活力ある暮らしの創出というところが、一つの目標としてある。具体的に取り組んでいるものは、健康づくり、元気づくりの推進であるとか地域で見守る安心ネットワークの整備、人が集う生活拠点の充実と支援の強化などを方向性として挙げている。

**問** 「自分たちの住む地域が将来どうなっているだろう」という不安を希望に変えていく道を探し出して切り拓いていかなければならないと考える現在、町内に集落がいくつ、そのうち「限界集落」はいくつあるか。

**答** 企画課長

統計上の概念であり集落の定義が難しいが、行政区を集落と位置付けると、住民基本台帳の2月末時点で267行政区。このうち65歳以上の人口が50%以上の行政区が17となっている。

**問** それぞれのエリアの特性を活かした活動で新たな「地域づくり」が期待される。わが町に迫りくる「限界集落」にどう立ち向かうのか。

**答** 企画課長

現在は連携中核都市圏構想が打ち出され、本町では広島市を中心とした連携により経済成長、人口減少、少子高齢化社会に対応していく取り組みを進めていく。

**答** 町長

地域の皆さんと地域ごとに将来ビジョンを共有していくということが、第一段に必要な。それを実現していくために様々な組織、団体とも力を合わせて、それを持続可能なものとしていかなければならない。



真倉和之議員

## 新年度予算の重点ポイントを問う

内部管理経費の削減に努力している

**問** 新年度予算編成において歳入、歳出で創意工夫をした点と重点施策の具体的なものは何か。

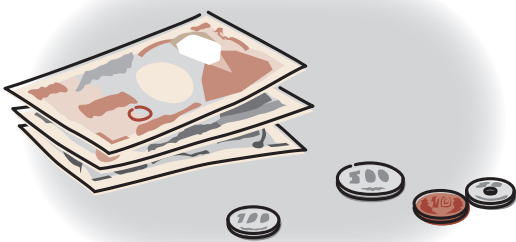
**答** 財政課長

厳しい財政的な状況の中で歳入においては一般財源歳入の確保が年々厳しくなっている状況を踏まえ、これまでどおり特定目的基金や、情報収集等により、補助金等で活用できる財源を最大限に活用して編成を行った。歳出においては、特定の財源が確保できる事業を、更に一般財源で実施する事業については、緊急性や有効性などによる優先順位が高いと考える事業を優先的に予算化した。

**答** 総務課長

平成31年度当初予算において、事務事業評価の手法による具体的な事業の見直しや、廃止削減を行った事業はないが、事務事業の見直しという視

点で言えば、内部管理経費の削減を行うことで、物件費をほぼ前年並みとし、不確定の維持補修の削減を図ることで、前年度比約10%弱の削減を図り、平成28年度当初予算編成時から継続している補助費等の見直しなどにより、補助費全体で3億5千万円の削減を行った。さらに将来的な財政負担の抑制を図るため、起債発行額を本年度から次年度へ繰り越す事業と合わせて15億円程度となるよう投資的事業の抑制も行った。



森脇誠悟議員



# 平成31年度施政方針について

## まちづくりに向け、着々と進めていく

**問** 町長2期目の施政方針で、主要施策の一つとして「担い手大学」(仮称)に取り組み、まちづくりを進めると決意された。「第2次北広島町長期総合計画」からも、本町の活性化に向け、まちづくりを担う「ひとづくり」は大変重要である。「担い手大学」はネーミングも含め、これまでにない事業として、大変期待をしている。この2年間の進捗状況を聞く。

**答** 企画課長

「担い手大学」は、将来的に地域で活躍できる複数人のキーマンを育成することを目的とし、現段階では長期総合計画の五つの施策分野ごとにテーマを決め、それぞれ具体的なプログラムを検討している。来年度から開講し、3年間をかけ、1年目はより多くの方の参加をめざし、2、3年目は地域課題に取り組める知識・技術を習得できるプログラムを目指しているところである。

**問** 施政方針では、「不要不急の事業を停止し、事業の選択と集中を行う」とあり、厳しい財政状況の中、大変重要なことと思う。地域要望等ある中、事業を停止・廃止するには思い切った決断が必要と思うが、停止・廃止した主要事業は何か。

**答** 財政課長

予算規模の縮小の中で、各課から16億円を超える予算要求があり、単独の道路新設、町有施設の大規模改修・エアコン設置等を不採択とし、緊急性のある修繕のみを採択とした。その他の主要事業等も多く縮小している。また、補助金についても廃止・縮小した。

**問** 財政が厳しい中、国や県に対しての強力な要望活動が必要と思うが、どんな要望活動を行っているのか。

**答** 町長

組織的な要望活動のみならず、あらゆる機会を通じて要望活動を行っているし、続けていく。

濱田芳晴議員



# 次世代について考えるパート27

## 連携して支援に取り組む

**問** 団塊世代を目安にする2025年問題、戦後生まれが80代になる時代、最近亡くなった堺屋太一さんは未来予想は人口予測であると言われた。高齢化は大問題であるが、少子化が一番の問題である。この背景は私達の時代から核家族化が始まり、私も一人娘が嫁に行ったら家は終わり、農地は残る。圃場整備をしておけば誰かがやってくれるだろうと、昭和59年に農業委員になって120haの計画を進め、最後の工区で若者3人に農地の集積。当時私達も若かったが、2025年問題を考えた時、少しずつリアアが始まり、認定農家に集積してもらおうには、お願いだけではやってくれない時代が来ると思われる。

若い認定農家の育成と規模を拡大して、株式会社になることを促したり手助けになる事業が必要なのでは。また認定農家も高齢化。若い認定農家

との合併も必要。手助けになる事業は。

**答** 農林課長

本町農業の持続的発展と農地保全のためには、担い手経営の発展とその支援が必要。このため新たに水田農業経営体育成支援事業を実施。法人経営を考えている担い手に対しては、広島県森林整備農業振興財団が窓口の農業経営サポートセンター等と連携して支援に取り組んでいく。

**問** 企画課のいろいろな学部の担い手大学に賛成する。リーダー作りが大切と考えるが。

**答** 企画課長

担い手大学は、地域に根付き未来を担う人づくりを核として将来的に地域で活躍できる複数人のキーマンを育成することを目指して、産業振興、教育、福祉、防災、まちづくりの分野においてリーダーとしての認識や技術を習得するプログラムへと進めていく。

# 議会報告会

前号では、議会報告会での意見交換の概要とアンケート意見をお伝えしました。今号は、議会に寄せられたご意見ご要望に対してお答えする特集です。また、行政に対する要望は、行政執行部に伝えてあります。

## ご意見

議員から建設的な提案はできないだろうか？

財政などで先行きの明るい話がない。町は木を売り資金を作って、観光に活かすなどの方法をとってほしい。

開催日をもう少し考えてほしい。

会場に、託児スペースを用意しては？

北広島町のホームページに掲載してみても？

報告会の資料はとてわかりやすいものだった。

ワールドカフェ方式での開催はどうか？

ワールドカフェ方式＝少人数単位での意見交換のほうが、多くの意見が出て活発になると思います。

議員個人の本音を当日は聞きたかった。

本音が出しにくい場ではあるが、もう少し本音を言わないと前には進まないと考えます。議員自身の責任と自覚ある回答がほしい。

資料が見えにくかった。

プロジェクターで映している資料が見えにくかった。

開催場所を増やせないか？

各地域1か所ではなく、より参加しやすいようにしてほしい。

地域に対してではなく、学校やいろんな団体での開催をしてみても？

今後も開催を希望する！

「議会だよりを読むより分かりやすい」「議員の活動を今までよく知らなかったので、よい機会だった」と同様の意見を多数いただきました。

## 回答

様々な形で各議員が提案している。

例えば、一般質問や委員会、その他の場などで。いただいた意見にもある木材の有効利用や観光業の活性化など、皆さんの意見も取り入れ、行政に訴えていきます。

次回はより多くの方が参加できる日を検討します。

特に、豊平地域での開催が月末の集金常会と同日だったため、多くのご意見をいただきました。

今後の開催方法を含めて検討します。

予算が関わる面があるが、提案していきます。

お褒めいただきありがとうございます。ホームページに掲載すると、予算編成が必要になる場合がある。実現に向けて行動します。

意見交換が活発になるように、案を練っています。

議会全体で行う議会報告会は今回が初めてでした。ただ、ワールドカフェ方式には、多くの人員が必要でもあります。次回、また次回とより盛況となるように努力していきます。

議会全体の意見しか答えないようにしました。

議会報告会のため、議員個人の意見はほとんど答えず、議会全体としての意見をお答えしました。議会は多様な意見を取り入れるために、議員同士では違う見解を持っている場合が往々にしてあるためです。

次回はそのようなことがないようにします。

特に千代田会場ではそうだったようです。お手元に印刷していた資料では、小さな数字がわかりにくかったかもしれません。今後の参考にさせていただきます。

頑張ります！

議会としても開催機会を増やしたいとも考えています。しかし、すぐに増やせるほど議会も慣れていないところがあります。ただし、より開かれた議会を目指すため、今後も開催機会を増やせるように頑張ります。

今後も開催します！

ありがとうございます。毎年の開催と、より盛況となるよう努力を続けてまいります。

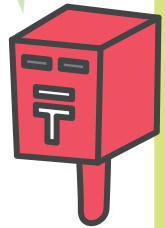
## 訂正とお詫び

前号55号の議会だよりにおいて、誤った表記がありました。誠に申し訳ありません。今後も記事校正の徹底を図ってまいります。

P19 一段目見出し内

**誤** 芸北文化センター ↓ **正** 芸北文化ホール

# 意見公募



皆さんの声を「議会だより」に活用していきたいと思えます。「議会だより」の感想などお待ちしています。皆さんの声を私たちにお寄せ下さい。

### ●応募方法

郵便ハガキに氏名、年齢、電話番号を明記して、議会事務局へお送りください。

(氏名を載せたくない人はペンネームやイニシャルも明記してください)

### ●あて先

〒731-1595  
広島県山県郡北広島町有田1234番地  
北広島町議会事務局 行

※いただいた意見は「議会だより」に載せる場合があります。

ご応募いただいた方の個人情報、「議会だより」の目的以外には利用しません。 6月30日締切(当日消印有効)

## 表紙の写真



今回の写真はこぶしときくらが同時に咲く中行われた、4月14日(日)の「今田城こぶし祭り」(千代田地域)の一幕です。

表紙を飾るのはポジフィット千代田クラスの子どもたちです。ポジフィットとはダンスを取り入れたなどなでも楽しめる全身運動で、最近では還暦過ぎの方やご夫婦での参加もあるそうです。ステージでは29名の子どもたちがダンスを披露してくれて、会場を盛り上げていました。

今田氏城館跡へのハイキングを人それぞれ楽しんでいて、子どもたちは駆け上がり、年配の方はこぶしで彩られた山の魅力を楽しんでいらつしやるようでした。

【ご意見や提案の連絡先】  
050-5812-1862  
(議会事務局まで)

## あとがき

「令和」元年、第一号となる議会だよりをお届けします。

新元号「令和」は、万葉集・梅花の歌三十二首の序文が由来。来る年来る年、厳しい寒さの中、梅はどの花にも先駆けて咲き始める。寒さを乗り越えれば陽光な春が訪れる。

平和の花、幸福の花が咲き香る「令和」の時代になるようお願いしたい。

新メンバーでスタートした議会広報特別委員会。町民の皆さまから「議会だより」が待ちどおしい。」そう思っていただけけるよう、委員全員の総合力で取り組んでまいります。

【発行責任者】  
議長 宮本 裕之  
【議会広報特別委員会】

委員長 伊藤 淳  
副委員長 服部 泰征  
委員 真倉 和之  
委員 湊 俊文  
委員 敷本 弘美  
委員 山形しのぶ  
委員 亀岡 純一